

関西バイオ医療研究会 第11回講演会

産業技術総合研究所 関西センター研究講演会

主催：産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門／関西センター 共催：関西医薬品協会

医療、創薬、介護、健康に関わる課題解決に向けて、産総研と周辺機関の相互の知見・技術を活用し、個別に進めてきた研究開発を融合することにより、オープンイノベーションの促進が期待されます。このような研究会を通して、医療機関、産総研と産業界の連携が強くなることにより、アカデミアの有望な技術シーズの実用化を促進していきたいと考えています。

開催日時 令和 2年 2月28日（金）13:30～17:50（受付開始 13:00）

開催場所 産総研関西センター C4棟2F大ホール

司会進行：七里元督（産総研 バイオメディカル研究部門 細胞・生体医工学研究グループ グループ長）

13:30 開会挨拶 角口 勝彦（産総研 関西センター 所長）

講演第一部

13:35 招待講演1 「視線検出技術を利用した次世代型認知機能評価法の開発とその社会実装に向けて」
武田 朱公（大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学 寄附講座准教授）

14:25 「神経疾患解析技術開発の取り組み」

清末 和之（産総研 バイオメディカル研究部門 細胞分子機能研究グループ 研究グループ長）

14:45 <休憩>

講演第二部

14:55 招待講演2 「インフルエンザ感染症における治療と診断の現状と将来展望」

五十嵐 雅代

（塩野義製薬株式会社 バイオマーカー研究開発部 事業推進ユニット長）

15:45 「Aptameric sensors diagnose viral diseases with higher sensitivity and specificity to closely related viruses」

Penmetcha Kumar（産総研 バイオメディカル研究部門 先進バイオ計測研究グループ 上級主任研究員）

16:05 <休憩>

講演第三部

16:15 招待講演3 「診断・計測へのAI活用 ～人と地球の健康を実現するために～」

上野 功裕（株式会社島津製作所 基盤技術研究所 AIソリューションユニット ユニット長）

17:05 「バイオ実験自動化の応用事例紹介-LabDroidまほろの使い方-」

光山 統泰（産総研 人工知能研究センター オーミクス情報研究チーム 研究チーム長）

17:25 招待講演4 「経済産業省関連施策について～ライフサイエンス分野を中心に～」

日村 健二（近畿経済産業局 地域経済部バイオ・医療機器技術振興課長）

17:45 閉会挨拶 松岡 克典（産総研 理事）

申込方法 以下のURLからお申し込みください

<https://www.aist.go.jp/kansai/ja/news/e20200228.html>

問い合わせ先

産総研関西センター 研究講演会事務局

TEL:072-751-9606

E-mail: iyaku-jimu-ml@aist.go.jp

